

広報課からのお知らせ

テレビ テレビ和歌山 WTV

- きのくに21** 日曜 9:30・(再)18:00
 5月 2日 GI和歌山梅酒
 5月 9日 県内産業のデジタル化
 5月16日 依存症で悩んでいませんか?
 5月23日 悪質商法にご注意を!
 5月30日 紀の国わかやま総文2021
 100日前大会PRイベント

県民チャンネル 月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド 毎月最終金曜19:30

ラジオ 和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再)18:00
 ※土・日曜は再放送がありません。

ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:40
 放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

山青し 海青し 文化は輝く
紀の国わかやま文化祭2021
 第36回国民文化祭・わかやま2021 第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会
 令和3年10月30日(土)~11月21日(日)

出前体験プロジェクトに参加しよう♪

昨年度に引き続き、出前体験プロジェクトに参加
 いただく学校や団体などを募集しています。
 体験できるメニューは、音楽やダンス、生活文化な
 ど30種類以上!

興味のある方は、以下のQRコードでご確認ください♪



問 第36回国民文化祭、第21回全国障害者
 芸術・文化祭和歌山県実行委員会事務局
 ☎073-441-2570 FAX073-423-7120
 紀の国文化祭 🔍



広告 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

知事メッセージ

県民の皆様へ



クライアントファースト

クライアントという言葉があります。お客さんのことでもあり
 ますが、行政で言うと奉仕する対象ということです。我々行政
 はいつもクライアントファーストでないといけません。

4月は子供達が入学し、就職する時期ですが、中でも、高校
 生の就職は、大学へ進学することよりも、はるかに大事な意
 味があります。どうやって就職先を決めるかであります。

ところが私が知事になった時、そうやって就職した先から、
 わずか2、3年以内に信じがたいほど多くの若者が離職していま
 した。大学卒業者の場合、それほどではありません。これは
 何故か。結論は大学生と高校生で就職先の決め方に差がある
 からだというのが私の結論でした。

大学生は就職活動をし、相手の企業に納得してから就職を
 決めているのに、高校生は先生の指導で決めています。先生
 は、もちろん良かれと思って生徒の就職先を割り振っている
 と思いますが、生徒だって自分の人生について思いがあり、
 就職先の好みがあります。その就職先の職種イメージや職場
 の雰囲気が生徒達の思いと違ったら、その会社で居続けよう
 と思わなくなるかもしれません。

一方、自分で就職活動をして、世の荒波にも気付きながら
 納得して決めた就職先なら頑張れるかもしれません。そう
 思って、就活をさせることにしようということを教育委員会
 と話し合っただけで決めた。その後、随分離職率は下がしまし
 たが、どうも下がりきりません。調べてみたら、あれだけ知
 事とそのことを県民に説明しているのに、まだ学校の一社推
 薦制度が温存され、それによって生徒の就職活動によって就
 職先を決めるのではなく、先生の指導で決めているところもあ
 ることに気がきました。

これでは生徒ファーストではありません。教育におけるク
 ライアントは生徒です。そう思って、制度的にも一社推薦制
 度から生徒の就職活動支援に完全に舵を切りました。

和歌山県知事 仁坂 吉伸



手話表現紹介動画はこちらから



総合評価値 80

・古紙パルプ配合率
 ※残りは、その他の持続可能性をめざしたパルプを使用
 ・塗工量

70%以上
 30g/ml以下

